

主直日誌

4月 20日（木） 天候 C

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

課業

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】

今日は水島航路を横断し、明石海峡航路を航行しました。万一に備え、濃霧の時や航路を航行する時は発電機を並列運転するということを学びました。航海士だけでなく機関士も本船が今どこを航行し、どのような状況なのか把握しなくてはいけないと思いました。明石海峡航路を通る際にボートデッキに上がり、明石海峡大橋と多くの船が行き交う様子を見て、とても大事な航路だと感じました。課業では初めて海技試験六法を見ました。文字ばかりで内容を覚えるのはとても大変だと思いました。ですが海技試験六法には、海技試験の出題範囲に含まれる法令や条約、船員法など海技士を取得するには欠かせない知識が含まれた一冊です。毎日少しずつでも読み、知識を増やします。そして明日は待ちに待った神戸港入港です。貴重な体験ができる機会なのでこの研修を大切にしたいです。

第1次航海もあと少しですね。最後まで頑張ってください。

